

令和3年8月10日
気象庁情報基盤部

配信資料に関するお知らせ

～MSMガイダンス（地点形式）の「対象時刻」の修正について～
（配信資料に関する技術情報（気象編）第500号関連）

MSMガイダンス（地点形式）の06UTC初期値の最小湿度ガイダンスの資料において、「対象時刻」に誤りがあったため、下記のとおり値を修正して配信しますので、お知らせいたします。

なお、当該資料のフォーマット及びテンプレートの詳細は標記関連技術情報にてお知らせしているところですが、この内容に変更はありません。

記

1. 対応日時

令和3年9月7日（火）06UTC初期値分より、値を修正して配信します。

2. 対象資料

MSMガイダンス：

地点形式（最小湿度）

ファイル名：

Z_C_RJTD_yyyyMMddhhmmss_MSM_GUID_Rjp_P-all_FH01-39_JRpoint_Toorg_plain.xml.gz

3. 修正内容

06UTC初期値の最小湿度ガイダンスの資料において、「対象時刻」を「18:00:00Z」から「15:00:00Z」に修正する。（「対象時刻」について、別紙1を参照）

最小湿度ガイダンスは、日本時間の翌日（15UTC初期値では当日）の日最小湿度の予測を行っているため、<DateTime>タグでは対象期間の起点を表しており、日付とともに日本時間の0時に相当する「15:00:00Z」を「対象時刻」として設定しています。

なお、06UTC以外の初期値の同資料では、現在も「対象時刻」を「15:00:00Z」として配信していることから、修正はありません。

ご利用者の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。

以上

MSM地点ガイダンスの最小湿度のXMLフォーマットを以下に示す。「対象時刻」は赤字の「15:00:00Z」の部分に相当する。

<配信資料に関する技術情報(気象編)第500号 別紙4-2 MSM地点ガイダンスXMLフォーマットより抜粋>

(6) 最小湿度

```
<TimeSeriesInfo>
<TimeDefines>
<TimeDefine timeId="1">
<DateTime>2013-12-11T15:00:00Z</DateTime>
<Duration>PT24H</Duration>
</TimeDefine>
</TimeDefines>
<Item>
<Kind>
<Property>
<Type>最小湿度</Type>
<HumidityPart>
<jmx_eb:Humidity type="最小湿度" unit="%" refID="1">68</jmx_eb:Humidity>
</HumidityPart>
</Property>
</Kind>
<Station><Name>47401</Name><Code type="国際地点番号">47401</Code></Station>
</Item>
... (中略: 国際地点番号数分<Item>~</Item>の繰り返し) ...
</TimeSeriesInfo>
```